

あなたと議会をつなぐ

つばた

議会だより

No. 175
2025.10.5

推定樹齢540年
蓮如上人お手植えの大銀杏

裏表紙に
絵札紹介

津幡かるた表紙シリーズ 第10弾



7月・9月会議

- | | | |
|-----|---------|-----------|
| P2 | のせこども園 | 整備計画変更 |
| P5 | 一般質問 | 10人が町政を問う |
| P10 | 議会と語ろう会 | 河合谷地区 |

9月会議 (9月4日～11日)

議案19件・認定10件・請願1件・陳情1件
 一般質問には、10人が登壇 (5ページ～)
 ※全議案の採決結果は、4ページをご覧ください。

9月会議では、一般会計予算5億6212万円の増額補正予算などを可決しました。
 主な内容は、地域防災力向上事業費 (防災コンテンツ制作委託料) や商工業振興促進助成費の増額などです。
 今回は、のせこども園建設に係る認定こども園整備事業費について紹介します。



のせこども園はめくもりのある木造2階建ての園舎に生まれ変わります (イメージ)

旧能瀬保育園 のせこども園の整備計画が変更

認定こども園整備事業費 **3694** 万円の増額

運営する吉竹福祉会によると、当初新園舎は8年1月に完成する予定としていたが、地盤改良工事が必要になり計画が変更となった。地盤への負担を減らすため、鉄骨造2階建てから木造2階建てとなる。
 遊戯室は旧園舎を取り壊した跡地に建てられ、完成は9年12月の見込み。なお、運営には支障は生じないとのこと。
 議会9月会議では、計画変更による補正予算が組み込まれた。



吉竹福祉会・長戸さん

晴れの日でも雨の日でも、夏でも冬でも、北陸地方の自然と共生しながら、園児たちが楽しみ、学べる環境づくりを目指します。

議案8件・承認1件
 ※全議案の採決結果は、4ページをご覧ください。

7月会議 (7月22日)

7月会議では、一般会計予算1億3071万円の増額補正予算などを可決しました。
 主な内容は、半壊以上世帯に対する能登創生住まい支援金や大の里関横綱昇進パレード関係費などです。
 今回は、移動式エアコンの購入について紹介します。

指定避難所の小・中学校体育館に設置

財産の取得について **2566** 万円

指定避難所となる小中学校11校の体育館に移動式エアコン (冷暖房機能付き) 各校2台ずつの計22台を設置することを決定した。今後は避難所の環境改善のために役立つ。
 議会では、設置状況などを視察した。



避難所での活用が期待される。

※金額はすべて1万円未満切り捨てで記載しています

生涯教育課

クラブの指導者を増員

Q 部活動地域移行の現状は。
A 津幡南中学校の相撲部と津幡中学校男子バドミントン部が地域クラブへ移行している。今後も増やしていきたい。

部活動地域移行

総務課

トイレカー購入

Q トイレカーは、有事以外の時はどのように活用するの。
A 町内の防災訓練などでPRするだけでなく、他の自治体が有事の際にも貸し出す予定。

財産の取得について



8年2月納車予定 (イメージ)

生活環境課

町営バスの安定運営に

Q 基金残高は。
A 今回の積み立てで3000万円を超える。新しいバスの購入などに活用する。

バス事業調整基金



更新予定のバス

企画課

相撲の町をCATVで

Q 制作された大の里関のパレード番組は、ケーブルテレビ以外でも配信される予定はあるか。
A 動画共有サイトでの配信は、著作権や日本相撲協会の制約があるので難しい。ケーブルテレビのみで視聴できる。

ケーブルテレビ番組制作費

福祉課

障害のある方の福祉増進

Q 障害者へのアンケート方法は。
A 障害者手帳保持者の中から1000人を抽出し、郵送で行う。
Q 目標とする回収率は。
A 約6割の回収率を見込む。

障害者福祉計画策定費

消防本部

消火活動の強化

Q 新しい消防ポンプ吸水管の特徴は。
A 今までのものよりも薄くなる。またこれまでは水深50cm以上必要であったが、水深5cmでも吸水可能になる。

消防用資機材等購入費



水深5cmでも吸水可能

9月会議に提出された請願・陳情の結果をお知らせします。請願・陳情は、町政に対し意見や要望があるとき、どなたでも提出することができます。請願には紹介議員が必要ですが、陳情には必要ありません。

採択

ひきこもり基本法制定についての陳情書
 ◎陳情者 特定非営利活動法人はあとびあ21 理事長 高和 正純

委員会の主な意見
 ・現在の福祉制度では適切に支援できない方に対応できる法整備が必要である。

審査にあたって
 ・本町のひきこもりの現状や課題などについて、町担当者に説明を求め理解深めた。

採択された陳情書は、意見書を内閣総理大臣ほか関係機関に送付しました。

不採択

消費税5%以下への引き下げとインボイス制度の廃止を求める意見書を政府に送付することを求める請願書
 ◎請願者 石川県商工団体連合会 代表者 宮田 保廣 紹介議員 塩谷 道子

委員会の主な意見
 ・消費税は、地方行政の財源になっていることもあり意見を送るのは難しい。

賛成
 物価高が続き低年収のひとは大変だ。消費税率5%以下にする財源は内部留保でまかなえる。
 塩谷 道子 議員

反対
 請願の趣旨には納得性のある根拠が不足しており意見書として政府に送付するには不十分である。
 中島 敏勝 議員

採決結果

賛否の分かれた議案のみを掲載しています

7月会議（7/22）・9月会議（9/4～9/11）

全議案の結果はこちらから



○：賛成 ×：反対 欠：欠席 除：除斥 退：議場に不在（棄権） -：議長は採決に加わらない

議案名と主な内容 (議案名は一部省略してあります)	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		池野翔吾	柴田洋一	東克彦	中島敏勝	小倉一郎	小町実	竹内竜也	八十嶋孝司	西村義光	酒井道子	塩谷道一	多賀正則	向道正	道下政博	谷口正一	河上孝夫
7月会議（全会一致）																	
9月会議																	
請願																	
消費税5%以下への引き下げとインボイス制度の廃止を求める意見書を政府に送付することを求める請願書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	○	×	×	×	×	×

【同意】町教育委員会委員任命につき同意を求めることについて（宮嶋 元靖氏の任命に同意）…全員賛成

活動報告

- 7月2日 視察受入 滋賀県大上郡町村議会議長会
- 7月3日 視察受入 三重県東員町議会
- 7月17日 議員研修会 河北潟周辺地域連絡会 河北潟干拓地における農業の現状について 講師 河上 孝光 氏
- 8月8日 議員研修会 河北都市議長会 河北潟周辺地区 総合農地防災事業 講師 北陸農政局職員
- 8月26日 議員研修会 議員・監査委員合同研修会 これからの日本の政治と経済 講師 橋本 五郎 氏



建設中の河北潟放水路防潮水門

町政を問う 一般質問

地域に寄り添った説明を

答弁 適切な避難行動の周知を図る

ハザードマップ



こまち みのる 小町 実 議員

Q 地域の実情に合わせた説明の場が欠かれない。使える情報にするためには、地域に寄り添った説明を。
A 災害に応じたハザードマップを作成し、リスクに備え、適切な避難行動の周知を図るとともに、町民の理解度を高めていく。



津幡小学校区の指定避難場所

Q 町の入浴施設や公民館などでは、災害に強い運営体制の確立が不可欠だ。施設ごとの被害想定などをハザードマップに記載せよ。
A 町ホームページに掲載している指定避難場所の一覧などにも、災害リスクを速やかに記載する。

これも質問 空き家バンク

Q なぜ登録件数が伸びないのか。
A 思い出のある家を手放すことへの抵抗や登録における手間と費用の負担なども影響していると考ええる。

区道の応急処置に使えるか

答弁 柔軟に対応している

復興支援金



なかしま としかつ 中島 敏勝 議員

Q 区道の本復旧だけでなく、応急・暫定的な処置にも使えるか。
A 生活に支障を生じている箇所には柔軟に対応しており、同じ箇所での複数回の補修も行っている。
Q 安否確認、緊急時にも有用な電子回覧板を導入せよ。
A 電子回覧板については、他の補助制度もあるので、復興基金の対象にすることは難しい。町としてできることを調査研究する。



砂利のままの区道

これも質問 在留外国人増加

Q 外国人は増加しているか。
A 5年間で276人から414人に増加。
Q 住民から生活上の苦情はあるか。
A 今のところ聞いていない。

子どもの均等割をなくせ

答弁 国全体の問題として検討すべき



しおたに みちこ
塩谷 道子 議員

Q 均等割は小・中学生も決められた金額を支払わなくてはならない。所得の無い子どもから国保税をとるのはおかしい。

A 子どもの均等割に係る軽減措置については、国全体の問題として検討するべきである。町としても、国民健康保険に限らず、県や関係団体と連携し、子育て支援全般の充実を図っていく。



安全に通行できる歩道に

これも質問

県道管理

Q 県道の歩道を除草するよう道路管理者に伝えよ。

A 国道や県道の不具合等を把握した場合、道路管理者に連絡し対応をお願いしている。

住宅の浸水対策に公的支援を

答弁 制度実施に向け検討する



こくら いちろう
小倉 一郎 議員

Q 5年7月の大雨では、多くの住宅が、浸水被害に遭った。

A 近年、激甚化する豪雨による災害に備え、住居などの被害を未然に防ぐためにも、止水板や排水ポンプの設置など、浸水対策に補助制度を創設せよ。

A 早期に浸水被害を軽減するためには行政が行うハード整備に加え、住民の皆様による自主的な浸水対策を行うことは有用であると考えており、制度実施に向け具体的に検討する。



止水板を設置した刈安公民館

これも質問

緊急避難周知方法

Q 緊急時の避難の際はサイレンなどで、誰もが分かりやすい方法で知らせよ。

A 効果的で具体的な運用方法の検討を進めていく。

こども園

災害時における開園基準を定めよ

答弁 開園基準の策定を進めていく



いけの しょうご
池野 翔吾 議員

Q 災害時におけるこども園の開園基準を定めよ。

A 事前に一定の判断基準を定め、判断を標準化し、迅速で一貫した対応が可能となるよう、開園基準の策定を進めていく。

Q こども園運営者とのコミュニケーションを強化して、子育てに魅力ある町に。

A 今後は定期的に会議を開催することも視野に入れ、課題解決に向け町と民間こども園とが連携して、よりよい体制づくりに努めていく。



8月7日 こども園の周囲が冠水（中条地区）

これも質問

新病院移転

Q 河北中央病院の移転進捗状況は。

A 新病院の基本構想策定支援業務を委託し、年度内に基本構想を取りまとめる方針としている。

災害復旧

ため池の管理や修繕は

答弁 安全確保し管理者に指導した



にしむら みのる
西村 稔 議員

Q 能登半島地震や豪雨で被災した農業用ため池が、未だにブルーシートで保護されている。管理の指導や修繕は、どうなっているか。

A 応急処置を行い安全を確保した。営農に使用していないため池については、生産組合などの管理者に低水管理と開削する事業の活用を指導している。



劣化したブルーシート

これも質問

避難経路について

Q 本津幡駅北側で火災が発生した場合の避難訓練を実施せよ。

A 各地区で自主的に避難経路や避難方法の周知が行われている。

津幡町を合宿の聖地に

地域活性化



しばた よういち
柴田 洋一 議員

答弁 合宿などの誘致に努める

- Q 町宿泊施設利用補助金制度の周知を。また、大会なども企画し、合宿の聖地へとPRできないか。
- A ホームページやチラシなどで周知している。町の宿泊施設と連携し、当町で合宿をしたいと思われるよう誘致に努めている。
- Q 利用促進のためにも町体育館へエアコンの整備を。
- A スポットクーラーの設置を検討するなど熱中症対策を講じていく。
- Q 運動公園野球場の改築を。
- A 第2期運動公園長寿命化計画で全面改修を行えるよう調査研究する。



津幡町宿泊施設利用補助金

合宿誘致で地域を盛り上げよ

これも質問 県民スポーツ大会

- Q 大会の準備や強化のために助成を。また、褒賞金についても見直し。
- A 派遣費の見直しと合わせて検討する。さらに褒賞金についても抜本的な検討を行う。

実施に向けた検討状況は

答弁 体制整備を検討していく



たけうち たつや
竹内 竜也 議員

5歳児健診

- Q 国では10年度までに全ての自治体で5歳児健診の実施をめざしている。本町におけるこれまでの検討状況は。また、実施に向けた進展は。
- A 障害者地域自立支援協議会と発達障害児への支援体制づくりを検討している。また、近隣市町と情報交換を行っている。
- Q 小児科医、小児医療機関を確保するための対応は。
- A 継続して国や県に要望していく。



切れ目のない 子育て支援を

これも質問 保育のDX化

- Q 保活情報連携基盤などの導入予定は。
- A システムの詳細が示され次第、導入を進める。

※保活とは
保育園に入園させるためのさまざまな活動

「大の里通り」の命名を

道路の愛称



みちした まさひろ
道下 政博 議員

答弁 今後の功績により検討したい

- Q 横綱大の里関の功績を後世に残すため、シグナス通りなどを「大の里通り」と命名してはどうか。
- A 今後、輝かしい実績を積み重ね、唯一無二の大横綱となった暁には、「大の里通り」の指定も一つの案として検討する。大の里関のしこ名を使用するためには、本人の承諾と日本相撲協会や二所ノ関部屋との協議が必要である。



パレードで賑わった役場庁舎前

これも質問 防災キャンプ

- Q 親子で学ぶ防災キャンプ実施を。
- A 町子ども会と協議して、わんぱく村などで防災活動を取り入れることなどを検討する。

自治会にどのような支援を

答弁 先進事例を参考に検討する



あずま かつひこ
東 克彦 議員

電子回覧板

- Q 試験的に導入し始めている地域はあるが、まちづくりに有効なアプリやグループウェアはあるのか。
- A 様々な機能があり、人数制限がなく、無料で利用できるものを探しているところである。
- Q 町として自治会などどのような支援をしていくのか。
- A 町内外の自治会の事例を参考に調査研究を進め、各区に紹介していく。



ペーパーとデジタルで回覧板を

これも質問 二拠点生活

- Q お試し移住支援の予定は。
- A 石川中央都市圏で導入を検討しており先進事例を参考に研究を進める。

第1部の議会報告では、委員会審査の内容と大規模災害時における議会の対応を説明した。
第2部の意見交換会では、3つのグループに分かれ、日頃から感じている町への疑問や要望だけでなく、自分の考えなどを気軽に発言しあえる場を持つことができた。



禁酒の村が日本酒の特産化に挑戦 地域の絆が緩まぬ河合谷地区

議会の 視点

映画「遠くを見てみた」の舞台になった河合谷地区は、7年7月現在で126世帯、216人が暮らしている。近年人口の減少や高齢化により、地域の担い手不足が進行し、中山間地域の活力が低下している。高齢者が増えるなか買い物や通院など、町中心部へのアクセスが課題となっており、のるーと津幡の早期乗り入れが期待される。
この現状を打開すべく地元の要望で旧河合谷

住民の声から伝わるふるさと愛

小中学校跡地には、河愛の里キンシューレが開業し、宿泊や豊かな自然・里山環境を活用した農業体験などが行われている。こうした環境に惚れこんだ移住者が活躍している。
また、小学校の改築費を捻出するための禁酒運動が行われていた頃から100年を迎えるにあたり、酒米づくりを始めた。
これからも豊かな自然との共生と関係人口の増加を期待する。



テーマ別に多くの意見が出て
あつという間の1時間（意見交換会）



映像を交えながら、議員が解説（議会報告会）

実施報告書
ご意見・ご提言への対応

注目のご意見

魅力ある自然をPRする活動を
議会の感想
新鮮な農作物販売や新たな特産品の開発。また、町と連携を図りながら大滝憩いの広場の再整備を。

高齢化が進み、10年先が大変心配。
議会の感想
地域行事などへの参加を促し、健康づくりと介護予防を図る取り組みを継続させていくことが大切。

河合谷を出た若者が地域を支えている
議会の感想
祭りや消防団活動などが伝統文化の継承、防災関係に欠かせない存在となっている。地域愛を育み、コミュニティの活性化を。

町中心部までの移動時間短縮を
議会の感想
数十年前と比べると、道路状況はかなり良くなったとはいえ、救急や災害など緊急時を想定すると時間の短縮が課題。

参加者の声

防災

- ・災害復旧工事の早期完了を
- ・英田公民館への避難道路の再整備を

医療・介護問題

- ・高齢化が進み、今後の見守りが心配
- ・河合谷地区にデイサービス施設を
- ・新河北中央病院の病床数を現在の60床から減らさないでほしい

定住促進

- ・空き家対策の強化
- ・二拠点生活の推進策は
- ・キンシューレを各種情報発信の拠点に

地域コミュニティのあり方

- ・空き家を利用して高齢者が気軽に集まる場所を
- ・地域の絆が強い地域である



7年2月8日開催

議会と語ろう会
(中条地区)
での意見に対する
町の回答

意見・提言
に対する回答

Q 全戸配布されたハザードマップの活用を促し、住民に避難場所や避難所を知ってもらう取り組みを。
A SNSなどの各種媒体や防災訓練を通じて、引き続き避難場所や避難所の周知に努める。
Q 道路の陥没やひび割れなどの安全対策と早期復旧を。
A 危険な箇所はバリケードを設置し、安全を確保している。委託業者との調整を図りながら早急な復旧に努める。
Q 働き場所を確保するために、さらなる企業誘致を。
A 東荒屋地区の工場用地造成など、企業誘致に努めている。県をはじめ関係機関と連携を図りながら、町民の雇用機会を創出する。
AQ 中条公園の除草回数を増やせ
A 除草は年2回、芝刈りは年5回実施している。草木の繁茂状況を観察し、除草の必要性を検討したい。

サークル
紹介
第64回



ネ ク サ ス NEXUS BC

代表 おおはし 大橋 史典
ふみのり

バドミントンは、子どもから大人まで楽しめる生涯スポーツです。津幡町でも多くの方がバドミントンに親しみ、活発に活動しています。

私たちは、中学校部活動が地域へ展開するという流れを鑑み、今年4月に中学生向けのクラブチームを立ち上げました。初心者の方も経験者の方も一緒に練習に励んでいます。バドミントンは、体力はもちろん、考える力や精神的な強さも養える魅力的な競技です。スポーツを通じての人間形成と全国大会出場を目標に日々頑張っています！



学校部活動から
地域クラブへ！



information

- 活動場所 月・火 19時～21時 運動公園体育館
木 19時～21時 津幡小学校
土 16時～18時 津幡中学校
日 18時～21時 津幡小学校
- 連絡先 ☎090-2374-3867 (高倉^{たかくら})

- Q これからどのような町になってほしいですか。
- A 子どもから大人までスポーツができる、競技力を向上させる環境の整った町になってほしいです。
- Q 津幡町の好きなスポットはどこですか。
- A みんなの練習場所になっている津幡運動公園体育館です。

表紙の 風景



高さ約25m、幹周り約7m、県内で第4位の巨木です。布教の旅をしていた上人が現在の笠池ヶ原地区を訪れた際、「イチヨウの箸を「花が咲いても実はなるな」と唱えつつ、境内に挿しました。すると、この箸が根をおろし、立派なイチヨウになったと伝わっています。住民は木を上人の身代りと思慕っています。

蓮
の
お
蓮
大
手
如
銀
植
上
杏
え
人

表紙の 題字は

太白台小学校6年
竹森^{たけもり} 千尋^{ちひろ}さん
の作品です



題字を書きました

太白台小学校は、自然豊かな学校です。丘の上であり、校舎のうらには「太白の森」があります。みんな毎日長い坂道を登校するおかげで、6年生になるころには元気にたくましく成長しています。みどりいっばいの中で学ぶことができる太白台小学校が私は大好きです。

12月会議

12月4日(木)～

議会を傍聴
しませんか

- 会議日程 ※傍聴受付は1時間前から
- 12月4日(木) 13時30分～ 提案理由の説明
 - 12月5日(金) 10時～ 町政一般質問

受付場所 役場庁舎4階 傍聴受付カウンター

日程は変更になる場合があります
詳しくは、町議会HPをご覧ください。下記まで。
(問合せ先)議会事務局 ☎288-6410

